

臨床研究「超音波を用いた頭頸部再建術後の内頸静脈血栓症の

発生に関する前向き研究」について

筑波大学附属病院形成外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

頭頸部再建後の内頸静脈血栓症の発生の頻度、傾向を明らかにし、リスクファクターに関して検討することです。

② 研究対象者

当院で遊離皮弁による頭頸部再建（かつ頸部郭清）を施行される患者様。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

術後に帰室直後、翌日朝回診時、翌日夕回診時、2日後、3日後に超音波を用いて内頸静脈血栓の有無を診断する。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

超音波検査データ、診療記録等。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

該当なし。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

佐々木正浩、筑波大学附属病院形成外科、病院講師

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：形成外科 担当 佐々木正浩

電話：029-853-3122（平日9～17時）